



自分を越えた眼を Look Beyond Yourself

義 *Raja*
ラジェンドラ・K. サフー
1991~1992年度 R1 会長

山崎 芳

- | |
|-------------------------|
| 1992. 5. 15 (金) 第221回例会 |
| 1. 点 鐘 |
| 2. ロータリーソング「それでこそローター」 |
| 3. 「四つのテスト」唱和 |
| 4. 食 事 |
| 5. 会長の時間 |
| 6. 幹事報告 |
| 7. 各委員会報告 |
| 8. 次年度方針について (会長エレキト) |
| 9. 点 鐘 |

第220回例会記録 (1992. 5. 8)

会長の時間 濱田 松太郎
皆さん今日は、本日は第220回例会です。
ゴールデンウィークはいかがでしたか、幸い
好天に恵まれたこともありまして、行楽地は各
地とも人、人の洪水とも聞いておりますが、子
どもの日ということで、子どもさんやお孫さん
たちとの「日頃の疎遠」をコミュニケーション
でカバーできるよい機会になるのは、うまく設
定されたものとお慶び申し上げます。
ところで、本日は先週に続きまして再び江戸
後期の儒学者「佐藤一斉」についてであります
が、「少にして学べば、壮にして為すあり」と
いうタイトルで話を進めたいと思います。
佐藤一斉については、先週も申し上げました
ように、江戸幕府昌平黌の教授を勤め、その門
下には、渡辺華山、佐久間象山、横井小楠、中
村正直ら数多くのすぐれた人材を輩出させてお

りますが、前述のことは「言志四録」にあり、
さらに「壮にして学べば、老いて衰えず、老い
て学べば、死して朽ちず」と続くわけでありま
す。すなわち、少年の時によく学べば、壮年と
なって後、仕事として立派に実を結ぶ。また、
壮年のときよく学べば、老人になって気力は衰
えず、澁刺とした精神をもって事に当ることが
できる。さらに、老年になってもなお学べば、
充実した生涯を終えることができ、死後に名を
残すことにもなる、ということです。

精神が柔軟で、呼吸力のある若いときに、さ
まざまなことを学べば、人生は必ず実り豊かな
ものになるでしょう。家庭教育しかり、学校教
育しかりであります。しかし、学問や教育は必
ずしも学校を卒業することをもって終るもので
はなく、学問や教育はある意味におきまして一
生続くものでありまして、それぞれの人生の節
目、節目で重要な役目を持っているものであり
ます。とりわけ昨今では、生涯教育が盛んに取
り沙汰されておりまして、これはいわゆる老人
の「ボケ」と深い関わりがあるように思われます。
年老いることによって、肉体が若いころのよ
うな活力を失っていくのは仕方のないこととし
て、『精神まで若さを失うことはない』のであ
ります。佐藤一斉も明言するように、人間の精
神の若さや活力は、おそらく不断の学ぶという
姿勢によってのみ保たれるものであります。
生涯にわたる学問の重要性を説いた言葉でも
ありまして、幼年時代、少年時代、青年時代、
そして成人して後も、それぞれの時期に学べる

ことは多いと思います。しかも、それぞれが運動するものです。若者には、今学ぶことが将来につながり、老人には、それが若い精神をもたらすものとして、もう一度「少にして学べば、仕にして為すあり」と申し上げます。

今日は、佐藤一斉の言志四録の一端より、それに続いて「仕にして学べば老いて衰えず、老いて学べば死して朽ちず」という佐藤一斉の所感をお話し申し上げましたが、私たちロータリアンとして、例会出席を通して生涯教育、勉強そして奉仕の理想の向上のために、一層の努力を積重ねていきたいものとお願いいたす次第です。

次は、ロータリー財団第4号に移りまして、第1週は「村落開発：成功の尺度」というタイトルです。

ロータリー財団を通じて提唱されたプロジェクトの成功を測る尺度は、父親が幼い娘に新しい靴を買ってあげる余裕ができたときの、娘の明るい笑顔かも知れません。あるいは、洋裁により初めて収入を得た女性の自立と自尊心の輝きで、成功を測ることができるかも知れません。

三大陸の次の三つの成功談は、地域に資源も技術もなくとも、最も貴重なものがやはりあるということをも語っています。それは人間です。1987年以来ヨーロッパの一つのプロジェクトは、ロータリー財団の米貨19万ドルの保健・飢餓追放及び人間尊重(3H)補助金の援助を受け、ポルトガルの山岳地帯の26村落の約11,000人の生活水準を高めてきました。技術訓練、農業向上、健康管理からなる総合的開発計画が、ポルトガルのラメゴ・ロータリークラブによって提唱され、各国のロータリーボランティア11人の協力を得て、一つの地域に導入されました。この地域の村民は、先祖が100年間農耕に使ってきた同じ道具と方法を使って、自給自足農業をしていました。

同じように、メキシコのセラヤ・ロータリークラブは、セラヤ市の家族の生活水準を高めようと思い、台所用品とミシンを備えた六つのセ

ンターを設置しました。米価10万ドルの3-H補助金とカルフォルニア州ビザリア・ロータリークラブの経済的支援で、台所用品やミシンを購入しました。センターで女性たちは美容の技術、洋裁、工芸、栄養や開発教育について指導を受けました。参加者は自分の作品や食品を売り、家族の収入と自分の価値を高めました。

これにより、家庭関係は向上し、自尊心も高まりました。プログラム実施中、参加者の数は300%も増えました。また、フィリピンでは、メトロセブ・ロータリークラブが米貨30万ドルの3-H補助金により、食糧と林産物の増産、森林伐採防止、土壌破壊と洪水防止を農民に指導しました。このプログラムにより、家族は40,000本の木を植え、数キロメートルにわたる土壌・水質保護区を設けました。農民の「フィールド・デー」は、農場を最も改良した参加者に賞を贈ると同時に、村民が集い、収穫の恵みを祝う機会となっています。

幹事報告 鈴木正敏

1.例会変更通知

- ・延岡東RC 5月18日 12:30～
城山(本小路)に変更
- ・宮崎西RC 5月22日 18:00～
ホテル・フェニックス

2.奄美瀬戸内ロータリークラブから、認証状伝達式の案内が来ております。

・平成4年6月6日 J A瀬戸内町会館

出席報告	委員長	神宮寺 利夫
会 員 数		17名
欠 席 者 数		2名
H C 出席者数		15名
出 席 率		88.24%
欠 席 者 名		斉藤・郡司

ビ ジ タ ー

西都RC 尾崎 公男君・光井 幹明君
高鍋RC 高山 昭康君

会計より 藤 堂 孝 一
濱田会長のポール・ハリス・フェロー1,000ドルを5月7日R I財務長代理へ送金しました。